

社外からのCSR評価

CSR関連インデックスなどへの組み入れ

世界的なサステナビリティインデックスに選定

財務的な視点に加え、環境・社会・ガバナンス（ESG）の非財務の視点から企業の持続可能性（サステナビリティ）を評価し、長期的視点で投資を行う責任投資が拡大しています。その責任投資の指標として、世界ではさまざまなサステナビリティインデックスが利用されています。シスメックスは持続可能性が高い企業として、多くのサステナビリティに関連するインデックスに選定されています。

- Dow Jones Sustainability World Index^{※1}（2016年度初選定）
- Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index^{※1}（2012年度より）
- FTSE4Good Index^{※2}（2008年度より）
- FTSE Blossom Japan Index^{※3}（2017年度より）
- MSCI Global Sustainability Index^{※4}（2011年度より）
- MSCI Global Socially Responsible Indexes^{※4}（2013年度より）
- MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数^{※5}（2017年度より）
- MSCI日本株女性活躍指数^{※6}（WIN）（2017年度より）
- Ethibel Excellence^{※7}（2011年度より）
- Ethibel Pioneer^{※7}（2014年度より）
- Ethibel Sustainability Index（ESI）^{※8}（2015年度より）
- Global 100（世界で最も持続可能な100社）^{※9}（2016年度3回目）

※1 米国のS&P Dow Jones Indices社とスイスのRobeco SAM社が共同開発したESG投資インデックス。企業のサステナビリティを「経済・環境・社会」の側面から評価し、総合的かつ先進的な取組みを行っていて、長期にわたり持続的な成長が期待される企業を選定している。World Indexは、世界の上場企業が対象。Asia Pacific Indexは、アジア太平洋地域の上場企業が対象。

※2 英国ロンドン証券取引所グループのFTSE Russell社が発表しているESG投資インデックス。世界主要企業の一般に公表されている情報のみを用いたESG（環境・社会・ガバナンス）評価に基づいて、優れた企業を選定している。

※3 英国のFTSE Russell社が、ESG（環境、社会、ガバナンス）について優れた対応を行っている日本企業を選定している。国連の持続可能な開発目標（SDGs）を含む国際基準から導出されたFTSE4Goodの組み入れ基準を活用している。

※4 米国モルガンスタンレーグループのMSCI社（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル社）が開発したESG投資インデックス。評価対象企業の産業の特徴を踏まえ、各インデックスの重要度の高いESG課題に絞り込んだ評価に基づいて企業を選定している。

※5 米国MSCI社のESG投資インデックスのひとつ。日本株の時価総額上位500銘柄の中から、各業種の中でESG格付けが相対的に高い企業を選定している。

※6 米国MSCI社のESG投資インデックスのひとつ。日本株の時価総額上位500銘柄の中から、各業種の中で性別多様性に優れた企業を選定している。

※7 ベルギーの非営利団体Forum Ethibelが開発した投資インデックス。企業の社会的責任の観点から高いパフォーマンスを示している企業を選定している。PioneerとExcellenceの2種類があり、Excellenceに選ばれた企業の中から、さらに優れた企業がPioneerに組み入れられる。

※8 Ethibel Excellenceに選ばれた企業の中から、浮動株時価総額等の制約条件に基づいて、構成されているインデックス。

※9 カナダのコーポレート・ナイツ社が選出する、持続可能性の高い企業上位100社。世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）にあわせて毎年発表される。

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM



FTSE4Good



MSCI



2016 Constituent
MSCI Global
Sustainability Indexes

外部からの評価、表彰

2014～2016年度 実績

2017年

- 2月 • 経済産業省より優良な健康経営を実践している法人として、「健康経営優良法人～ホワイト500～」の初年度の認定
- 2月 • 平成28年度 第20回環境コミュニケーション大賞 優良賞（第20回環境コミュニケーション大賞審査委員長賞）受賞（「シスメックス あんしんレポート 2016」）
- 1月 • 2017年版「Global 100」(世界で最も持続可能な100社)に3回目の選出

2016年

- 11月 • 平成28年度近畿地方発明表彰において、「文部科学大臣賞」1件と「発明奨励賞」3件を受賞
- 11月 • シスメックス アジア・パシフィック、シスメックス マレーシアが「HR Asia Best Companies to Work for in Asia 2016」に選出
- 10月 • 日経「人を活かすランキング」にて27位/462社
- 9月 • 女性活躍推進法「えるぼし（最高位の3段階目）」マークの認定
- 9月 • 「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス」に初選定
- 9月 • 当社の自動血液凝固測定装置が「第5回分析機器・科学機器遺産」に認定
- 9月 • Forbes Japanの「日本を動かす経営者」で5位、「世界で最もイノベティブな企業」28位にランキング
- 8月 • 「世界初・糖鎖を使った肝線維化診断システムの実用化」において、第14回産学官連携功労者表彰「経済産業大臣賞」を受賞
- 6月 • シスメックス国際試薬 小野工場が小野市防火協会優良事業所賞表彰
- 5月 • Confirmit社「ACE-Award」（Voice of Customer部門、Contact Center部門）を受賞（シスメックス アメリカ）
- 3月 • 働きがいのある会社「Great Place to Work」に選定（シスメックス ヨーロッパ）
- 3月 • 「Companies That Care Honor Roll[※] 2016」に選出（シスメックス アメリカ）
[※] 従業員とその家族、地域社会の幸福に寄与している企業を選出する企業ランキング。NPO 「Center for Companies That Care」の調査による。

2015年

- 12月 • 台湾FDAが法制化を進めるIVD（体外診断用医薬品）業界における「Good Distribution Practice（GDP）※」の体制整備の取り組みが模範であるとして表彰（シスメックス 台湾）
※ 製造業者で生産され、流通・保管を通してお客様に届けられる医薬品が、生産されたときの品質（有効性・安全性）を維持し続けることを保証し、また盗難、事故を避け、偽薬や改ざんされた製品が供給ルート中で混入することを防止するための規範。
- 11月 • 日本IR協議会 第20回「IR優良企業大賞」を受賞
- 10月 • 日本証券アナリスト協会「ディスクロージャー優良企業」および「個人投資家向け情報提供における優良企業」に選定
- 10月 • 近畿地方発明表彰において特許庁長官奨励賞（1件）と発明奨励賞（3件）を受賞
- 10月 • アイスクエアが、加古川市「景観まちづくり賞」デザイン部門で表彰
- 10月 • 日経「人を活かす会社」ランキング 総合24位/454社
- 8月 • 米国「2014ビジョン・アワード」のヘルスケア（機器）部門において「アニュアルレポート2014」がゴールド賞を受賞
- 7月 • アジアの働きやすい会社「HR Asia Best Companies to Work for in Asia 2015」に選定（シスメックス アジア・パシフィック）
- 6月 • 「血液凝固分析装置」と「作業手順表示方法および作業手順表示システム」が平成27年度兵庫県発明賞を受賞
- 5月 • Confirmit社「ACE-Award」を受賞（シスメックス アメリカ）
- 4月 • 働きがいのある会社「Great Place to Work Brazil」に選定（シスメックス ブラジル）
- 3月 • 第18回環境コミュニケーション大賞において「シスメックスあんしんレポート2014」が優良賞を受賞
- 3月 • 東洋経済『新入社員に優しい「ホワイト企業」トップ300』1位に選出
- 3月 • 「Companies That Care Honor Roll 2015」に選出（シスメックス アメリカ）

2014年

- 12月 • 日経「NICES」総合ランキング73位/538社
- 10月 • 近畿地方発明表彰において文部科学大臣発明奨励賞（1件）と発明奨励賞（3件）を受賞
- 10月 • 日経「人を活かす会社」ランキング総合30位/439社
- 10月 • 日本証券アナリスト協会「個人投資家向け情報提供における優良企業」に選定
- 8月 • 「自動血球計数装置CC-1001」が「第3回分析機器・科学機器遺産」に認定
- 7月 • 「市民の健康増進・栄養改善思想の向上に寄与」したとして神戸市より表彰
- 6月 • 「直接核酸増幅法の発明」と「液体吸引監視方法」が平成26年度兵庫県発明賞を受賞
- 5月 • Confirmit社「ACE-Award」を受賞（シスメックス アメリカ）
- 4月 • 「尿中有形成分分析方法の開発」が平成26年度文部科学大臣表彰の科学技術賞（開発部門）を受賞
- 4月 • バディ工場が地元の環境表彰で1位を受賞（シスメックス インディア）
- 3月 • 「Companies That Care Honor Roll 2014」に選出（シスメックス アメリカ）
- 3月 • 働きがいのある会社「Great Place to Work」 50位/100社（シスメックス ヨーロッパ）